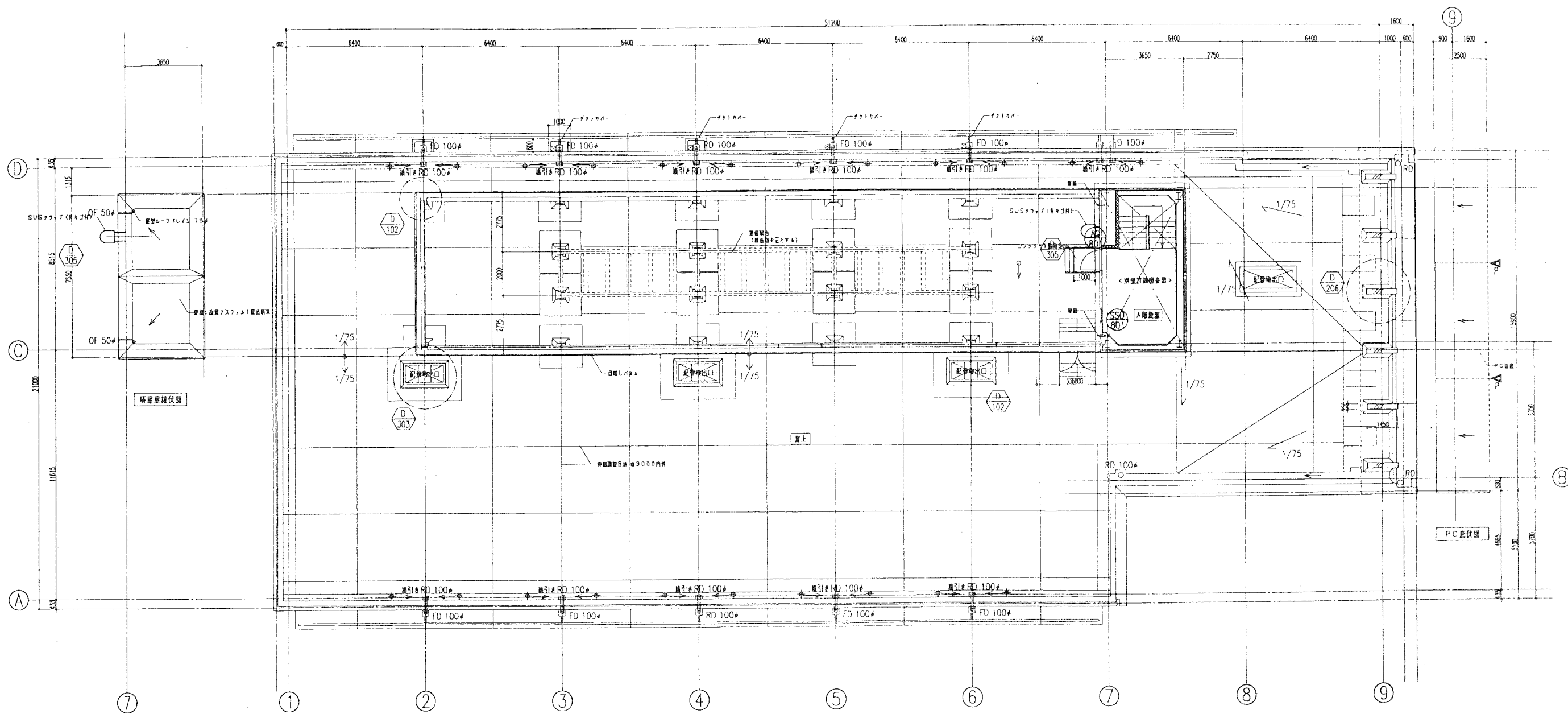


壁下地凡例		記号	凡例	壁下地仕様(仕上仕上表による)		壁下地仕様(仕上仕上表による)		壁下地仕様(仕上仕上表による)	
(上段)壁下地番号 (下段)壁下地番号 ※壁下地は、全て床からスラブ下までとする。 ※壁面上部の壁仕上は、壁高両側の壁仕上と同一とする。	IH (1時間耐火) H (耐火指定なし) A (感音壁:千鳥スラブ工法) B (感音壁:ソング&スラブ工法)		石膏ボード下地 8L工法		SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+12.5		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (感音壁)		(柱型) PC部留付 GSP ガラス繊維レバーチオン EFOイタム(押出し成形ビニロン)壁
			SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+12.5 (天井まで)		SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+GB (R) 9.5		SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+12.5 (一般)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)
			SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+12.5 (一般)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)
			SF壁仕切壁下地GB (R) 12.5+12.5 (一般)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)		SF壁仕切壁下地GB (F) 15+15 (1時間耐火)

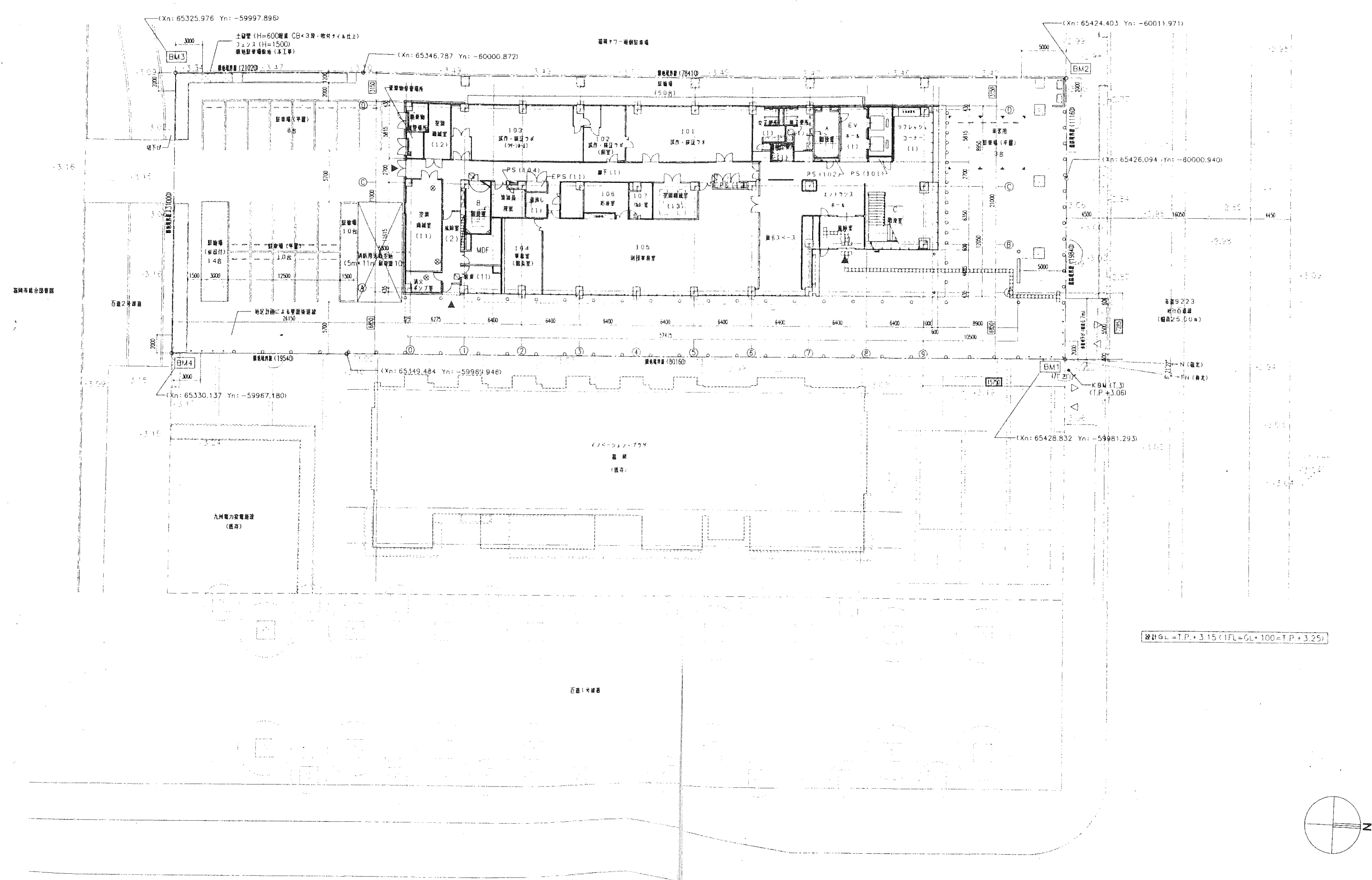


● 棟員寸法はすべて棟員表を正とする

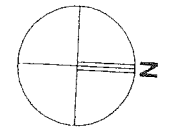
	新築壁 (指定式) H=2000		SUS400 (φ3200)		室内耐火工 (設備工事)		方向記号 (角記: 図示)		
	新築壁 (天井チャンパー内+H250指定式)		床下点検口 (600°SUS化壁用 (完全耐火・断熱型))		人開孔 800φ+SUS22φ手摺付		資材表		
	RD 銅フローレン管		新築マンホール600φ (完全耐火・断熱型)		排水管径 100φ×4.5		ソーリング: EFOイタム (各階共通3階平面図詳細図に示す。)		
	FD フロアフローレン管		新築鋼 (SUSスレーチング)		排水管径 200φ×11単管		ソーリング: RC壁 (各階共通3階平面図詳細図に示す。)		
	壁面		設備隠蔽基礎		SUSフラット/SUSフラット (角コブ付)		ソーリング: PC底 (各階共通3階平面図詳細図に示す。)		
	OF オーバーフロー管 VP150φ		設備隠蔽基礎 (新築立上り付)		釜場 600φ×2,000×600H				



設計者 飯島 和典
 九州大学連携型起業家育成施設
 (システムL.S) 総合開発センター(仮称)
 建築工事
 116583
 図尺 1/100
 日付 H15-09-29
 No. A-029
 屋上階平面詳細図



設計GL=T.P.+3.15 (1FL=GL+100=T.P.+3.25)



梓設計
A.L.S.A S.D.K.H. C.C.L.T.D.

一級建築士事務所 株式会社 萩島 和典

九州大学連携型紀実家育成施設
 (システムLSI総合開発センター(仮称))
 建築工事
 配置図

設計番号 116583
 図面番号 A-008
 縮尺 1/200
 日付 H15-08-29